

Campus Today



松本歯科大学
発行所 学校法人 松本歯科大学
長野県塩尻市広丘郷原1780
☎ (0263) 52-3100
www.mdu.ac.jp
1部60円

病院医科診療部に整形外科を新設

小林博一医師を中心にスタッフ5人 保存療法を軸に診察・治療を開始

本学病院は10月7日(月)、病院3階の医科診療部に整形外科を新設し、診療を開始した。肩関節やスポーツ整形が専門の小林博一医師(前・まつもと医療センター整形外科医長)が科長を務め、スタッフは理学療法士1人と看護師3人。診療室2室の他、約130平方メートルのリハビリテーション室を整備し、最新検査機器やウォータータンク下型マッサージ器などを備えた。椎間板ヘルニアなどの脊椎疾患や関節症など関節疾患、骨粗鬆症、外傷などの診察・治療を行う。

このたび、松本歯科大学病院整形外科を担当いたします小林博一と申します。整形外科の診療方針について述べさせていただきます。

整形外科一般の診察、治療を行います。脊椎疾患(変形性脊椎症、腰部脊柱狭窄症、椎間板ヘルニア等)、関節疾患(股関節、膝関節の関節症等)、



超音波治療を行う小林博一整形外科長

射、薬物療法などに加え運動療法を行いながら、治療を進めていきます。

また、歯科のパノラマX線写真によって骨粗鬆症のリスクが分かることから、歯科医科連携によって、歯科患者様や健診の方にも骨粗鬆症の早期発見や治療ができるのではないかと考えております。

①急性期疾患(外傷等) 画像検査や血液生化学検査等を行い、早期診断し、消炎鎮痛処置やリハビリテーション



最新の検査・治療機器を配したリハビリ室

手術が必要な症例では(他

中国河北省より 歯科医師4人が来学

本学病院研修から知識・技能学ぶ

劉先生は、口腔外科において主に診療や手術の見学に携わった。10月に北海道で開催された第64回日本口腔外科学会にも参加し「発表を聞いてとても勉強になった。中国での臨床において参考になる新しいアイデアやテーマを得ることができた」と感想を述べた。指導した芳澤教授は「劉先生はあらゆることの理解が早く、外来では予約時間や来院状況を常に把握して診察がスムーズに進むよう段取りしていた」と語った。

楊大鵬先生は矯正歯科での診療見学を中心に研修を行い、期間中には歯列弓の成長に関する研究論文を米国雑誌に投稿、受理されるなど精力的に活動した。指導した山田教授は「疑問点などを積極的に質問し、臨床のみならず研究にも力を注いでがんばっていた」と評した。楊大鵬先生は、本学病院の臨床研修歯科医が基本的な技術を身に付けていることについて「松本歯科大学の先生方がしっかりと指導している賜物」と話し、図書館や体育館、陸上競技場などの各種施設の充実ぶりにも関心を寄せ、利用していた。

程先生は小児歯科で外来治療や全身麻酔下集中治療の見学・補助を行い、5月に北海道で開催された第57回日本小児歯科学会にも参加し研鑽を積んだ。歯科衛生士の患者さんへの対応にも関心を示し、適格な診療サポートや子どもたちへの熱心なブラッシング指導を称賛された。

5月13日(月)から中国河北省より口腔医師(歯科医師)4人が来学し、11月1日(金)にかけて本学病院において研修を行った。4人は秦皇島市第一医院の楊儒壯先生、唐山市協和医院の楊大鵬先生、河北医科大学第四医院の劉健先生と河北医科大学第二医院の程東梅先生。それぞれ在籍する病院で口腔医師としてキャリアを積んで活躍しており、日本の医療に関する知識および技能を修得したいという強い意志のもと来日した。

研修は、口腔外科・口腔インプラント科の芳澤享子教授、補綴科の羽鳥弘毅教授、矯正歯科の山田一尋教授、小児歯科の大須賀直人教授がそれぞれ指導に



研修の合間には上高地や諏訪湖などの観光にも訪れ、日本の自然や歴史、文化にも触れた。4人は研修を振り返って、本学病院スタッフの患者さんへの丁寧な診療・対応や熱心な指導に敬服していた。4人を代表して楊儒壯先生は「松本歯科大学の皆さんは優しく親切で、生活面でもさまざまなお心配りをしていただき感謝申し上げます。今後も友好関係を継続し、学んだことを帰国後の診療に生かしたいと思っております」と謝辞を述べた。

左から程先生、劉先生、楊儒壯先生、楊大鵬先生、鷹股教授

第102回日本細菌学会関東支部総会 若手研究者中心に充実したプログラムを展開



開会の挨拶をする吉田教授

10月3日(木)、4日(金)の両日、本学口腔細菌学講座の吉田明弘教授を総会長として、第102回日本細菌学会関東支部総会が本館7階講堂において開催された。長野県での関東支部総会が本館7階講堂において開催された。長野県での関東支部総会が本館7階講堂において開催された。第56回大会以来33年ぶり、本学での開催は今回が初めて。若手研究者を中心とした28題の一般演題のほか、シンポジウム、特別講演、ランチョンセミナーなど充実した内容のプログラムが繰り広げられた。

第102回日本細菌学会関東支部総会は、意図的に若手研究者の発表の場を多く設け、若手研究者が地域の先輩方から指導を受ける貴重な場となることをコンセプトとした。

特別講演では「黄色ブドウ球菌の体内生存戦略—抗菌性物質適応機構の解明—」として広島大学大学院医系科学研究科細菌学教室の小松澤均教授にご登壇いただいた。黄色ブドウ球菌は多剤耐性菌として医療上問題となっているが、今回は体内の抗菌物質に抵抗して生存するメカニズムについて非常に興味深い講演をいただいた。会場からは非常に多くの質問がなされた。

翌日はシンポジウム「薬剤耐性研究の新しい潮流—国立感染症研究所感染制御部の星野仁彦先生を座長およびコンビナーとして4人の気鋭の先生にご登壇いただいた。本シンポジウムは口腔細菌学講義の一環として、第2学年生に受講を課した。2

山形大学・佐藤豊准教授

「大学における研究・教育と著作権法」について解説

第3回FD研修会



著作権法について講演する佐藤准教授

9月27日(金)、山形大学術研究院(エンrollment)・マネジメント部)准教授の佐藤豊先生をお迎えし、第3回FD研修会が開催された。佐藤先生は著作権を含む知的財産に関する法律を専門とする研究者である。今回、われわれにはなじみの浅い分野である「著作権法」について講演いただいた。

大学における研究・教育の現場では、日々著作物が利用されている。この中で、著作権法上、著作物が禁止できるとされている行為は多種にわたる。しかし、著作物が禁止できるとされている行為が禁止できないとされている行為だからといって、一律に禁止されてしまえば、日常生活や大学の研究・教育に多大な支障が生じる。そこで、著作権の「制限規定」が著作権法の中で細かく列挙されている。

病院だより vol.15

シリーズ 診療部門紹介⑥

初診室 (総合診断科)

急激に進む少子高齢化、多様化する地域住民のニーズ、また全国的に進む歯科医療の教育改革など本病院を囲む環境は大きく変化している。このような厳しい状況を乗り越え、同時に社会貢献の責務を果たすために、松本歯科大学病院は4月から診療体制を改変し、その一環として、初診室を新設した。

名称を松本歯科大学病院初診室として、内に総合診断科を有し、「総合診療部」から独立した「室」となった。初診室設置により、初診業務は、初診室の専属医と他科との連携による専門的初診が行われている。

専門的初診では、患者の主訴を中心としながら、一口腔単位の診査、検査、診断そして治療計画を立案し、その情報と診療意識を患者と共有することで、より高度で、かつ患者満足度の高い歯科医療を目指している。本病院の大きな使命の一つである歯科医療教育においても、初診室では専門的初診とともに予防管理の教育の充実を図ることで参画する。これからの歯科医療を担う若い医療スタッフに対して、最新の知見と技術、そして現場での即応能力を徹底して教育指導できる体制を構築し

ている。特に、臨床研修歯科医、診療助手に対しては、個性、長所に応じた将来の方向性を試行できるように、初診室ならではの総合診療と歯科ドックなどの検診技術の習得を指導する。これから、新初診室は他科連携の要となるように、スタッフ一丸となって奮闘したい。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

名称を松本歯科大学病院初診室として、内に総合診断科を有し、「総合診療部」から独立した「室」となった。初診室設置により、初診業務は、初診室の専属医と他科との連携による専門的初診が行われている。

専門的初診では、患者の主訴を中心としながら、一口腔単位の診査、検査、診断そして治療計画を立案し、その情報と診療意識を患者と共有することで、より高度で、かつ患者満足度の高い歯科医療を目指している。本病院の大きな使命の一つである歯科医療教育においても、初診室では専門的初診とともに予防管理の教育の充実を図ることで参画する。これからの歯科医療を担う若い医療スタッフに対して、最新の知見と技術、そして現場での即応能力を徹底して教育指導できる体制を構築し

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。



初診室のスタッフ

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。



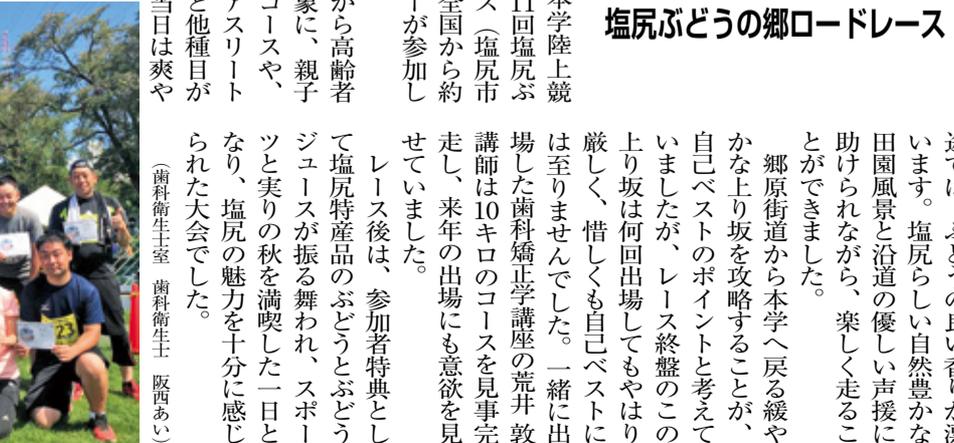
歓迎の挨拶をする笠原衛生学院長

10月4日(金)、長野県須坂高等学校の1年生40人が学校見学の1環として、大学や専門学校の学びについて理解を深め、進路意識を高めることを目的として県内の学校見学を実施している。

でなく、学内からも多くの先生が参加された。最後に、本学会の準備に携わってくださった方々、本学会にご参加、ご協力いただいた全ての方々に心より厚くお礼を申し上げます。特に多大なご支援をいただきました矢ヶ崎雅理事長、激励のお言葉をいただきました川原一祐学長ならびに会場をご提供いただきました松本歯科大学法人に衷心より感謝申し上げます。

9月29日(日)、本学陸上競技場を発着点に、第11回塩尻ぶどうの郷ロードレース(塩尻市主催)が開催され、全国から約2千人の市民ランナーが参加しました。

9月29日(日)、本学陸上競技場を発着点に、第11回塩尻ぶどうの郷ロードレース(塩尻市主催)が開催され、全国から約2千人の市民ランナーが参加しました。



完走を喜ぶ荒井先生(後列中央)と筆者(前列中央)

Alumni News

松本歯科大学校友会

兵庫県支部

山本司将先生(愛知県開業)が講演 「開業医における補綴歯科治療の精度を高める」



校歌を斉唱する支部会員

8月24日(土)、神戸市のANAクラウンプラザホテル神戸にて、支部定時総会・学術講演会・懇親会が行われた。

支部定時総会は、前田和昭事務理事(13期生)の開会の辞で始まり、あいさつで中野訓夫会長(11期生)が国家試験の合格率、学生の定員問題、大学への

案を審議し、原案通り可決承認された。
第1号議案
平成30年度事業報告の件
第2号議案
令和元年度事業計画の件
第3号議案
平成30年度収入支出決算の件
第4号議案
令和元年度収入支出予算の件
第5号議案
会則変更の件

学術講演会は、愛知県にて開業されている山本司将先生をお招きし、「開業医における補綴歯科治療の精度を高める」と題して、教科書レベルの知識や学会発行のガイドラインに沿った治療になるよう日常の臨床を見直すことで、エビデンスベースの精度の高い補綴歯科治療を行えるようになり、既存患者さんの心をつかむ医院となれるような講演をしていただいた。

医師会・澤田隆会長、兵庫県歯科医師連盟・岡本浩一理事長、校友会本部・原田寿久専務理事、学術でご講演していただいた山本先生をお迎えし、梓学副会長(19期生)の開会の言葉で始まり、中野会長があいさつをした後、佐藤秀明顧問(2期生)の乾杯で和やかに始まった。懇談中の余興として、ラッキー舞さんによる太神楽曲芸の縁起の良し各種演目を披露してもらい、一同楽しいひと時を過ごした。

最後に、岩本正人前会長(10期生)のあいさつの後、上月先生をリーダーに全員で校歌を斉唱し、井上雅典副会長(17期生)の開会の言葉でお開きとなった。

OB近況

7期生・恩田眞司先生 松本マラソン出走記

10月6日(日)、第3回松本マラソンが開催された。長野県においても多くのマラソン大会が開催されるが、私は松本マラソンの他、4月の長野マラソンと6月の信州安曇野ハーフマラソンに参加している。やはり6年間の学生時代を過ごした信州の空気に景色はとも気持ちが良いので走りやすい。

松本マラソンのコースはアツプダウンが結構あり、弱い膝にはとても堪えて辛い。一緒に参加した友人(歯科医師)は暑さと坂には弱いと言いつつも、遥か前方である。とにかく他人に惑わされず自分のペースを守ろうと自分に言い聞かせて走る。そんななか、私の隣を一人の女性が見ると背丈は低く、背中

少し曲がり、帽子からはみ出た白髪などから明らかに「高齢のランナー!」「お姉さんはおいくつ?」と心で問いかけながら70代の半ばあたりか?と想像しつつ悔しくて暫く後を追う。しかしこのランナーのピッチはレース終盤ながらもかなり良く、こんなところで意地は無用と追うのを諦める。とにかくなんとかなして42.195キロ、この足をもたせるのだ。それにしても今大会から制限時間は30分延長

されて6時間はありがたいと心に再度余裕を持たせる。黙々と身体を前に進め続け、沿道から「あと10キロ!がんばれ!」の声援。よし、ついにここまで来た2キロ程走ったところで再度「あと少し、10キロだよ!」の声。心はいきなりガクッと折れ、これを理由にしてついに歩きだす。よく見れば周りもランナーというより歩行者ばかり。エイドステーションでは甘いリゾとブドウがとても美味しい。

しかし給水はこまめにしているのに口の中はカラカラで喉が乾く。軽い脱水症状か? 救護所では多くのランナーが手当てを受けている。どこかで救急車の音が聞こえる。

いよいよ残り3キロ地点で「ここまで来たら絶対大丈夫」と意を決したように再度走り出す。すると周りのランナーはまるで静止しているようで「まだこんな力があつたのか?」とどんど



スタート前の筆者(右)と友人

な力があったのか?」とどんど



2個の完走メダル

「あつたのか?」とどんど

松本歯科大学主催
「第6回カムカムメニュー・写真コンテスト」
入賞作品発表のお知らせ

テーマ: よく噛んで食べよう ~カムカムメニュー~

発表: 12月7日(土) 午後2時30分~
 本学図書館2階学生ホールにて
 ◆展示発表: 午後1時~3時
 ◆表彰式: 午後2時30分~

特別講演: 午後1時30分~2時30分
 「食べることを大切にできる人は自分を大切にできる」
 講師: 一般社団法人日本キッズ育食協会代表理事 大口知子さん

試食会: 午後3時30分~5時 本学学生食堂2階にて
 ホテルエラリソソ白馬・総料理長 金澤光久さんによるオリジナルレシピ
 入賞作品の中から数点のレシピを再現し、料理をお出しします。
 ぜひご賞味ください。

お問い合わせ: 松本歯科大学 社会貢献・地域連携推進センター
 TEL0263-51-2090 info_csrc@mdu.ac.jp

Economic News 内外の経済 10月30日付

日本	22,896.51円	米ドル	109.86円	0.20%
米国	27,071.42ドル	英ポンド	141.10円	0.10%
▶金地金店頭価格 (消費税込み)		ユーロ	121.96円	0.01%
売り (1グラム)	5,756円	スイスフラン	110.49円	0.01%
買い (1グラム)	5,669円	タイバーツ	3.68円	0.10%
▶白金地金店頭価格 (消費税込み)		日本円	—	0.01%
売り (1グラム)	3,653円			
買い (1グラム)	3,504円			

(SMBC 信託銀行HP等より)



左から高橋直之総合歯科医学研究所長、講演された Tamir 氏、筆者

「NRC-NIH 動物の調節因子の BCRSK2/1 の分子特性解析」

人事異動

古厩 智子 重篤全廃棄物責任者 (9月30日付)

権藤 陽子 (総合歯科医学研究所 研究員) (9月1日付)

〔配置換・兼務〕 10月1日付

〔配置換〕 10月1日付

森 啓 (准教授・病院長) (9月30日付)

森 こそ恵 (専任 歯学部 歯学部長) (10月1日付)

12日(火) 公募制推薦入試 指定校推薦入試 校女子入試

14日(木) 校女子入試

19日(火) 献血

20日(水) 衛生学院公募制推薦入試(Ⅰ)

24日(日) 衛生学院公募制推薦入試(Ⅱ) 合格発表

25日(月) 一日体験入学(歯学部)

27日(水) IV期試験 第6学年 大学院発表会

11月行事予定

4日(月) 一日体験入学(歯学部)

6日(水) 大学院I期入学試験

9日(土) 公募制推薦入試 指定校推薦入試 校女子入試

12日(火) 公募制推薦入試 指定校推薦入試 校女子入試

14日(木) 校女子入試

19日(火) 献血

20日(水) 衛生学院公募制推薦入試(Ⅰ)

24日(日) 衛生学院公募制推薦入試(Ⅱ) 合格発表

25日(月) 一日体験入学(歯学部)

27日(水) IV期試験 第6学年 大学院発表会

受験生の皆さんへ

見せてほしい 君の個性 君の情熱

公募制推薦入試
指定校推薦入試
校友子女入試

試験日 11月9日(土)
 出願期間 10月28日(月)~11月6日(水)

一日体験入学

① 11月4日(月・祝)
 ② 11月24日(日)

開催時間 9:40~15:00 (受付 9:15~)

●キャンパスツアー ●ランチ体験
 ●模擬実習 ●入試説明 ●進学相談 など

※参加希望の方は、本学ホームページまたは下記までご連絡ください。

■お問い合わせ ■
 HOT LINE 0263-54-3210
 松本歯科大学 入試広報室
 www.mdu.ac.jp